

## インフルエンザ注意報発令・地域警報発令 および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況について

### ●インフルエンザ流行情報

本県における平成31年第1週(平成30年12月31日～平成31年1月6日)のインフルエンザ定点当たりの患者報告数が20.65となり、国の定める注意報の基準値(10.00)を超えたため、本日、県内全域に「インフルエンザ注意報」を発令しました。今シーズンは、昨シーズンより1週間ほど遅い注意報発令となります。[昨シーズン注意報発令:平成29年第52週(平成29年12月25日～31日)]

また、竜ヶ崎保健所、古河保健所、土浦保健所、つくば保健所管内において平成31年第1週のインフルエンザの定点当たりの患者報告数が、竜ヶ崎(41.21)、古河(34.63)、土浦(33.23)、つくば(33.20)となり、国の定める警報の基準値(30.00)を超えたため、本日、地域警報を発令しました。

県民の皆様には、より一層「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」等の感染予防対策をお願いいたします。

また、茨城県衛生研究所において、平成30年9月3日から平成30年12月27日までの期間にインフルエンザウイルスを検出した46検体の内訳は、AH3(A香港型)が9検体(19.57%)、AH1pdm09が37検体(80.43%)、B型が0検体となっております。

#### 【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

#### 《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

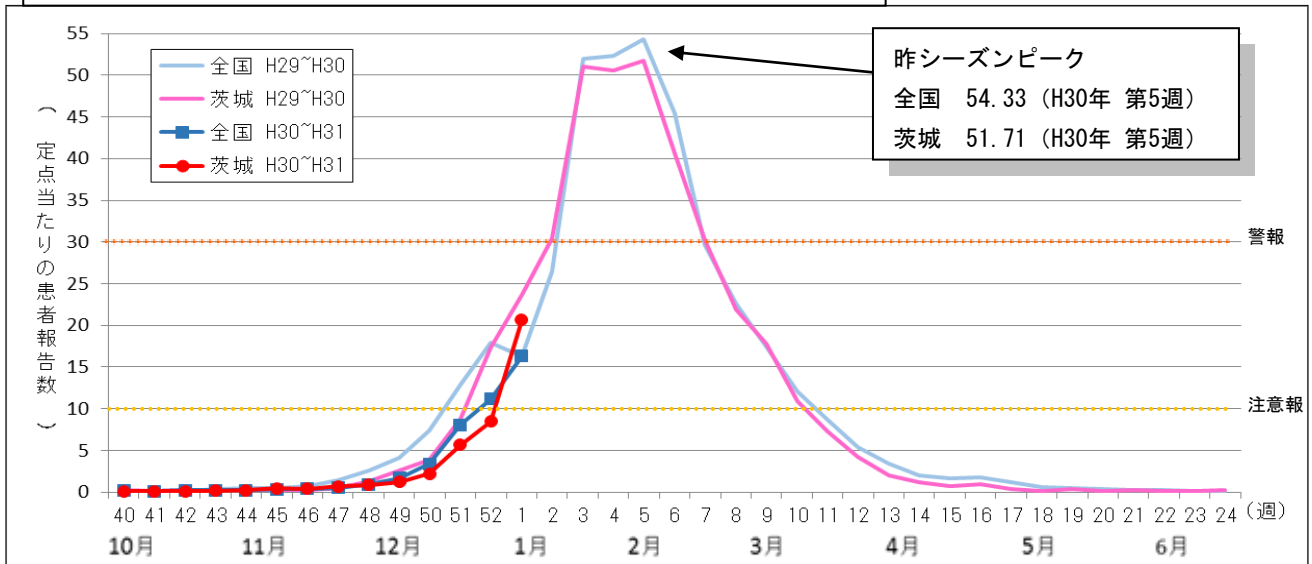
第1週の値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

保健所	定点数	調査期間: 第1週(H30.12.31～H31.1.6)		調査期間: 第52週(H30.12.24～H30.12.30)	
		患者数	定点当たりの患者報告数※	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	17	153	9.00	96	5.65
ひたちなか	8	60	7.50	67	8.38
常陸大宮	8	100	12.50	59	7.38
日立	11	108	9.82	43	3.91
鉾田	5	93	18.60	19	3.80
潮来	8	169	21.13	39	4.88
竜ヶ崎	14	577	41.21	202	14.43
土浦	13	432	33.23	102	7.85
つくば	10	332	33.20	185	18.50
筑西	10	107	10.70	43	4.30
常総	8	70	8.75	42	5.25
古河	8	277	34.63	122	15.25
県全体	120	2,478	20.65	1,019	8.49

※ インフルエンザ定点当たりの患者報告数は、1定点あたり1週間の平均患者数

$$\text{インフルエンザ定点当たりの患者報告数} = \frac{\text{インフルエンザ定点において1週間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数(県内120医療機関[平成31年1月6日時点])}}$$

## 感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移の推移)※



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

## インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報：10 警報：30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。  
**警報**：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。  
なお、警報の解除は終息基準値（10）を下回ったときになります。

### ●過去シーズンの注意報・地域警報発令時期

シーズン	2014～2015	2015～2016	2016～2017	2017～2018	2018～2019
注意報 発令週数	第51週 (2014/12/15～12/21)	第3週 (2016/1/18～1/24)	第51週 (2016/12/19～12/25)	第52週 (2017/12/25～12/31)	第1週 (2018/12/31～1/6)
地域警報 発令週数	第52週 (2014/12/22～12/28)	第4週 (2016/1/25～1/31)	第52週 (2016/12/26～2017/1/1)	第52週 (2017/12/25～12/31)	第1週 (2018/12/31～1/6)
発令保健所 管内	竜ヶ崎	ひたちなか 潮来・筑西 常総・古河	竜ヶ崎	竜ヶ崎 古河	竜ヶ崎・土浦 つくば・古河

### 備考

## インフルエンザの予防について

### ◆ インフルエンザの感染予防のポイント

#### ☆帰宅時の手洗い

- ・手にウイルスがついたままにしないことが大切です

#### ☆咳エチケット

- ・マスクをしましょう
- ・咳やくしゃみをする時は鼻や口をおさえましょう

#### ☆適度な湿度の保持

- ・室内では、加湿器などを使って乾燥を防ぎましょう

#### ☆十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

- ・体の抵抗力を高めるため、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう



### ◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・早めに医療機関を受診しましょう。
- ・安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われていいますので、その間は外出を控えましょう。

## 【学級閉鎖等措置】

第1週(平成30年12月31日から平成31年1月6日)の報告はなし。

累計(平成30年9月3日から平成31年1月6日の報告分までの合計)

施設区分	措置数(延べ)	措置内容			患者数
		休校・閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	
幼稚園	10	0	3	7	73
小学校	65	0	12	53	602
中学校	13	1	1	11	94
高等学校	1	0	0	1	6
特別支援学校	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
計	89	1	16	72	775

※本県教育委員会が定めるインフルエンザ様疾患発生時の学級閉鎖の基準は、学級等の欠席率が20%に達した場合に、学校医と相談し学校の設置者(市町村教育委員会)が措置を講ずることになっています。

## 【社会福祉施設等における集団発生状況】

第1週(平成30年12月31日～平成31年1月6日)までの報告数

累計の欄は平成30年9月3日から平成31年1月6日の報告分までの合計。

施設区分	施設数		患者数	
	報告数	累計	報告数	累計
医療機関	0	1	0	17
高齢者関係施設	0	2	0	22
児童関係施設	0	6	0	91
障害関係施設	1	1	24	24
その他	0	0	0	0
計	1	10	24	154

※各社会福祉施設内において、最初のインフルエンザ様症状の患者発生後7日以内に、その者を含め10名以上の患者が集団発生した場合に、所管保健所に報告することになっています。

【インフルエンザ流行情報(2018～2019シーズン)】施設名称等については下記のページをご参照ください。

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/2018-2019.html>

福祉指導課  
保護グループ  
課長補佐 綿引 克己  
TEL 301-3164 (内線:3162)

### 《参考》保健所管轄市町村

**水戸保健所** : 水戸市、笠間市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町  
**ひたちなか保健所** : ひたちなか市、東海村  
**常陸大宮保健所** : 常陸太田市、常陸大宮市、那珂市、大子町  
**日立保健所** : 日立市、高萩市、北茨城市  
**鉾田保健所** : 鉾田市、行方市  
**潮来保健所** : 鹿嶋市、潮来市、神栖市

**竜ヶ崎保健所** : 竜ヶ崎市、取手市、牛久市、守谷市、稲敷市、河内町、利根町  
**土浦保健所** : 土浦市、石岡市、かすみがうら市、美浦村、阿見町  
**つくば保健所** : つくば市、つくばみらい市  
**筑西保健所** : 筑西市、結城市、桜川市  
**常総保健所** : 常総市、坂東市、下妻市、八千代町  
**古河保健所** : 古河市、五霞町、境町